

風土を染める紅葉模様と 三遠南信 憩いの温泉群

三遠南信 紀行

Vol.4

風土

山々から市街地へ赤や黄の彩色模様が南下、
色づく自然と風土の中の名湯・秘湯・憩いの湯。

三遠南信地域の中でも北部に位置する南信州は、南アルプスや中央アルプスに囲まれた土地柄で、各地に良質の温泉があり、山々や峡谷で見る
ことのできる紅葉風景はまさに絶景です。少し南に下った奥三河や遠州北
部でも、赤や黄色に彩られた美しい山裾や木々を楽しむことができます。
また、南の地域においても、紅葉の名所となっている寺社も各地に点在し、
浜名湖、三河湾周辺には風光明媚な温泉地が集まっています。このように、
秋の三遠南信地域は紅葉狩りに湯めぐりに、訪れてみたい景勝地や温泉
地がいっぱいです。この秋一足のばして、三遠南信をお楽しみください。

三遠南信
(さんえんなんしん)とは、愛知県
東三河地方、静岡県遠州地方、長野県
南信州地方を統合する名称で、
また、そのエリアのことです。
古くからつながりの深かったこの三遠南信
の将来ビジョンである5つのテーマ
(技、住、山、風土、道)をシリーズで
ご紹介していきます。



※上記の地図はイラストのため実際の位置と異なる場合があります。

私達は三遠南信地域連携ビジョンに協力しています。



静岡文化芸術大学



豊橋技術科学大学



愛知大学



泉「美白泉(びはくせん)」は、肌に優しい無色透明のアルカリ性単純泉で、一般的に『美人の湯』と言われています。また、蒲郡市内には3つの魚市場があり、新鮮な海の幸を堪能することもできます。この秋には、『海のまち蒲郡』の観光サービスとして、蒲郡駅前からラグーナや西浦温泉を結ぶシャトル船(無料)の試走を9日間行いました。『海のまち』・『みなとオアシスがまごり』ならではの楽しみ方がいっぱいです。

紅葉を眺めながら憩う山間の露天風呂や、海辺に集まる温泉郷。
秋色の東三河は山も海も楽しみ満載のシーズンです。



この秋、中央道とつながる三遠南信自動車道の飯田山本JCT→天龍峡ICが開通し「通行無料」です。好アクセスとなった天龍峡でのりんご狩りをはじめ、紅葉と温泉の宝庫、南信州へお出かけください。紅葉狩りの時期や温泉の照会等、お問い合わせは各市町村観光担当課、若しくは各地域の観光協会へ
南信州の観光情報 / HP(検索キーワード: 南信州ナビ) <http://www.ji-s.org>

南信州は温泉天国！
自慢の温泉と美しい自然が旅の心を癒します！

南信州はいよいよ秋本番。美しい農山村の風景と露天風呂など、数多くの多彩な温泉が心と体を癒してくれます。南信州を代表する温泉郷「昼神温泉郷」は、アルカリ性で天然イオンを含み、リウマチ性疾患や冷え性にも効果があり、スベスベした美人の湯です。また、近くの高原「ヘブンスそのはら」の紅葉はまさに絶景。県境に天龍村の温泉「おきよめの湯」があり、ゆつくり露天風呂にひたりながら山々の景色を楽しめます。大きな浴場と露天風呂が人気の温泉は、阿南町の国道151号線沿い「かじかの湯」、国道153号線沿い平谷村の「ひまわりの湯」、国道152号線沿い(遠山郷)の「かぐらの湯」だ。素朴な味わいの「鹿塩温泉郷」は不思議な塩水が沸く標高750mの秘境。紅葉は「タ立神パノラマ公園」や「小沢渓谷」へ。小さい温泉宿ならではのサービスと真心のこもった地元料理は絶品です。

南信州は温泉天国！
自慢の温泉と美しい自然が旅の心を癒します！

葉と温泉に癒されながら、古の時代に想いを馳せてみてはいかがでしょうか。あらたまの森と星を眺める情緒ある露天風呂が、皆さんをお迎えします。小國神社から「あらたまの湯」へは、天竜浜名湖鉄道が便利です。約30分(460円)のローカル線の旅をゆつたりのおんびりお楽しみください。
■小國神社 / ☎0538・89・7302
■最寄り駅：遠江宮駅
■あらたまの湯 / ☎053・582・1126
(入浴料/大人600円) 最寄り駅：宮口駅



小國神社の橋と紅葉(森町)
「遠州の小京都」森町には、ご祭神を「大國主命(おおくにぬしのみこと)」とする小國神社があります。「古事記」や「日本書紀」にも登場し、一般には「大黒様」と呼ばれ親しまれています。境内の川沿いには散歩道が設けられ、のんびりと紅葉を楽しむことができます。紅葉は例年11月中旬〜12月初旬に見ごろを迎え、その美しさに毎年多くの写真愛好家が集まります。

古の時代に想いを馳せつつ、心身ともにリフレッシュしませんか？
芸術の秋、読書の秋、紅葉に色づく秋の遠州へお越しください。

遠州エリア



あらたまの湯(浜松市)